

小平市教育委員会議事録（甲）

—— 11月定例会 ——

令和3年11月18日（木）

開 催 日 時 令和3年11月18日（木） 午後2時00分～午後3時11分

開 催 場 所 505会議室

出 席 委 員 古川正之 教育長
三町章 教育長職務代理者
山口有紀子 委員
丸山憲子 委員
青木雅代 委員

説明のための出席者 川上吉晴 教育部長
国富尊 教育指導担当部長兼指導課長
安部幸一郎 地域学習担当部長
市川裕之 教育総務課長
飯島健一 学務課長
中村和哉 教育施策推進担当課長
細村英男 地域学習支援課長
季高一成 中央公民館長
利光良平 中央図書館長
宮本智史 学校給食センター所長
吉田将人 指導課長補佐
松田弦 指導主事
豊田剛志 指導主事
坊本朋久 指導主事

書 記 山本真由美 教育総務課長補佐、長江陽一 教育総務課主任
傍 聴 者 2名

午後2時00分 開会

（開会宣言）

○古川教育長

ただいまから教育委員会11月定例会を開会いたします。

（署名委員）

○古川教育長

はじめに、議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は三町教育長職務代理者及び私、古川でございます。

次に、非公開にて取り扱う議題を決定したいと存じます。

本日の議題のうち、事務局報告事項（５）及び議案第３５号は、人事案件または個人のプライバシーを含んだ内容でございますので、非公開で取り扱いたいと存じます。

お諮りいたします。

ただいま申し上げました議題について、非公開にて取り扱うことに賛成の方は、挙手願います。

－賛成者挙手－

○古川教育長

ありがとうございます。挙手全員でございますので、非公開と決定いたしました。

それでは、本日の議題に入ります。

（事務局報告事項）

○古川教育長

はじめに、事務局報告事項を行います。

（１）令和４年度予算編成方針について、説明をお願いいたします。

○川上教育部長

事務局報告事項（１）令和４年度予算編成方針についてを報告いたします。

資料No.1をご覧ください。

このたび、市長から令和４年度予算編成方針が示されました。おめくりいただきまして、２ページ「２小平市の現状」をご覧ください。

令和４年度に向けた小平市の主な課題として、新型コロナウイルス感染症に係る市民、事業者への様々な支援、新しい生活様式への対応としての行政のデジタル化推進、女性活躍につながる子ども・子育て施策、高齢化への対応、公共施設の更新等を見据えた計画的な管理運営、インフラ施設の整備、防災・減災対策の充実などが挙げられております。

新型コロナウイルス感染症の影響は長期化しており、今後の市の歳入見込みも感染状況によるところが大きく、依然として非常に厳しい状況でございます。

このような中で、小平市第四次長期総合計画に掲げるめざす将来像「つながり、共に創るまちこいだいら」の実現に向け、令和４年度の予算編成においては、「第１期小平市経営方針推進プログラム」に基づく取組を進めるとともに、真に必要な施策・事業に、限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、実効性の向上を図るべく、３ページから４ページにございますとおり、６項目の基本方針が示されました。

以上の内容を踏まえまして、現在、事務局にて令和４年度予算の編成作業を進めております。

今後、財政当局等との調整を進めながら内容をまとめ、来年２月の教育委員会定例会において、審議していただく予定でございます。

○古川教育長

次に、(2) 学校給食センター更新事業の進捗状況について、説明をお願いいたします。

○川上教育部長

事務局報告事項(2) 学校給食センター更新事業の進捗状況についてを報告いたします。

資料№.2をご覧ください。

本件につきましては、令和2年12月に株式会社小平市学校給食サービスと事業契約を締結し、令和3年1月以降、事業者と設計等に関する協議を行うとともに、旧学校給食センターの解体工事を行ってまいりました。

このたび、設計及び解体工事が終了しましたので、建設工事に着手いたします。建設工事の完了は令和4年11月を予定しており、開業準備を経て、令和5年2月から新センターによる給食開始を予定しております。

詳細につきましては、飯島学務課長より説明いたします。

○飯島学務課長

それでは、設計の内容からご説明いたします。資料の2枚目の裏面をご覧ください。

上下に分かれておりまして、それぞれの右下にスライド番号が入っております。2枚目の裏面のスライド番号3からご説明させていただきます。

スライド番号3が新センターの1階の平面図となっております。調理工程に沿ってご説明いたします。

左側に搬入口がございますが、搬入口から野菜や魚肉などの食材が搬入されます。黒い矢印に沿って荷受室から検収室、野菜下処理室へと進んでまいります。魚肉については、左下の魚肉処理コーナーへ進みます。学校給食衛生管理基準では、汚染区域と非汚染区域を明確に区分することとなっております、ここまでが汚染区域としております。この先の工程では、非汚染区域として白い矢印で示しております、図面の真ん中の煮炊き調理室、その上の和え物調理室、また、下の手作り調理室、揚げ物・焼き物調理室において調理を行います。

アレルギー対応食につきましては、煮炊き調理室の下に独立した食物アレルギー対応調理室を設け、ほかのアレルゲンと混在しないように調理を行います。

調理後、食缶に入れた給食は、各調理室の右側にあるコンテナ室で配送の準備を行い、コンテナ室の上の配送室からトラックで各校に配送する流れとなります。給食が終わり、食器等の回収後は、右上の回収室から洗浄室に運搬し、洗浄して再び翌日の給食に備えることとなります。

このように図面では左側から右側に向かって一方向のみに流れていくワンウェイとなりますので、調理ミスや異物の混入などを防ぐことができる設計となっております。

次に、下段のスライド番号4をご覧ください。2階平面図となります。

2階での調理は、図面の下側にある炊飯のみとなります。そちらの上は煮炊き調理室の吹き抜けとなっております、その上の見学ホールから1階の煮炊き調理室を見学することができるようにな

っております。

また、見学ホールの左側には会議室とございますが、そちらで見学者への食育の説明や試食会などができるようにしております。

そのほかは事業者の事務室などとなっております。

続きまして、3枚目、スライド番号の5をご覧ください。

ここからは建設工事に関する説明となります。工事車両は、敷地の北側から入りまして、出入口には常駐の誘導員を配置します。

下段のスライド番号6をご覧ください。

工事車両の搬出入経路でございます。基本的には青梅街道から北上し、右折を2回して工事現場に入る経路といたします。

ただし、大型重機等で青梅街道から入れない場合などには、府中街道から六小通りを経由する経路とすることがございます。

続きまして、裏面、スライド番号7をご覧ください。

工事の工程となります。上から3段目、基礎工事を今月下旬から開始いたします。その後、鉄骨工事、外装工事、内装工事と続き、最後に植栽等の外構工事を行います。

工事自体は、令和4年10月末までを予定しておりまして、その後、検査を経て全体工期を令和4年11月までとしております。工事の作業時間は、午前8時30分から午後5時30分までとし、土曜、日曜、祝祭日は工事を行わない予定です。

最後のスライドは、北西の小平郵便局側から見たイメージパース図となっております。

○古川教育長

次に、(3) 寄附の受領について、説明をお願いいたします。

○川上教育部長

事務局報告事項(3) 寄附の受領についてを報告いたします。

資料No.3をご覧ください。

1は、ブルーベリージュース180ミリリットル及び資材として手提げ袋等全児童・生徒分を小平市都市農政推進協議会様より、小平市立小・中学校への指定寄附としてご寄附いただいたものでございます。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

○古川教育長

次に、(4) 小平市教育委員会後援名義等の使用承認について、説明をお願いいたします。

○川上教育部長

事務局報告事項(4) 小平市教育委員会後援名義等の使用承認についてを報告いたします。

資料No.4をご覧ください。

今回報告いたしますのは4件で、例年または過去にも承認しているものでございます。

○古川教育長

ありがとうございました。では、ここまでの事務局報告事項につきまして、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

○山口委員

資料No.3の寄附の受領についてです。我が子も小学校・中学校でブルーベリージュースをいただきました。いただいた経緯はジュースと一緒に入っていた手紙に書かれていましたが、改めてどういう経緯で児童・生徒に寄附するに至ったのか、分かる範囲でご説明いただけますでしょうか。

○飯島学務課長

こちらにつきましては、J A東京むさし様からご寄附をいただいたもので、寄附者の小平市都市農政推進協議会とは、J A東京むさし様の内部組織の一つです。小平市では、J A東京むさし様、生産者さん、市の栄養士、そこに産業振興課が補助金を出しておりまして、四者が一体となって地場産の野菜の導入率を上げていく活動を長く行ってまいりました。今回、その活動が、農林水産省が主催する食育活動表彰で、農林水産大臣賞を受賞いたしました。その記念といたしまして、J A東京むさし様から、日頃から食育活動を通じて児童・生徒に関わっていますので、1人1本180ミリリットルの小平産ブルーベリーを使ったジュースをご寄附いただいたところでございます。

○山口委員

以前、タマネギも寄附していただいております、それに続いてブルーベリージュースを寄附していただきました。どういう経緯で寄附されているのかを子どもたちを通して私も知ることになります。農林水産大臣賞を受賞した記念の寄附ということで、ぜひ、多くの市民の皆様を知っていただきたいと思いました。

○丸山委員

給食センターについてです。以前給食センターを見学させていただいた時は、ワンフロアに機械が並んでいました。今回、この設計図では、各部屋を区切ってありますが、これは今のスタンダードなのでしょうか。

○宮本学校給食センター所長

空気中にも細菌等があり、衛生管理の観点から異物の混入を防ぐため、基本的にはフロアや部

屋を分けるのが今のスタンダードとなっております。

○丸山委員

教育委員会の後援名義についてです。小平アートサイトについて、カフェのような小さな商店も会場に入っていますが、どういう事業なのか教えてください。

○市川教育総務課長

この事業につきましては、武蔵野美術大学の学生で構成された委員会により、芸術に係るトークイベントや市民参加型のワークショップ、作品の鑑賞ツアーを行うもので、その作品の掲示場所、鑑賞できる場所の一つとしてカフェやベーカリーが挙げられているものでございます。

○丸山委員

武蔵野美術大学ということで美術に触れ合えるという意味で大変興味を持ちました。

○青木委員

給食センターの工事について、これから建設に入ると思います。郵便局の本局の前で人や車の通りも多いかと思いますが、これまでのところ、問題やクレームなどはありませんか。

○宮本学校給食センター所長

今まで大きなトラブルはありませんが、郵便局の駐車場の形状から車が小平市道にはみ出ることがありました。そのことについては、今年度、小平郵便局で建物に平行に縦列駐車する形に変えていただき、解消されたものと考えております。

また、来年度の予定になりますが、道路上にある電柱を給食センターの敷地内に移設するよう東京電力と調整していきたいと考えております。

○古川教育長

クレームなどがありますか。

○飯島学務課長

これまで解体工事を行ってまいりましたので、やはり大きな音が出ており、近隣の市民の方にはご不便な思いをさせてしまったと考えております。

音に関する苦情が1件ございました。そちらの方には、丁寧に状況を説明させていただき、ご理解をいただきました。今後も建設工事で音が出ますので、そういったご意見をいただいた際には丁寧に対応してまいりたいと考えております。

○青木委員

子どもたちの給食に関わる施設ですので、周りの方にもご理解いただいて建設が進められるとよいと思います。よろしくお願いいたします。

○三町教育長職務代理者

大きく2点です。一つは令和4年度の予算編成方針に関してです。毎年市の全体の方針が出されて予算編成をしているところで、本当に財政が厳しい、難しいというのを感じます。教育委員会で、つい最近つくば市の視察を行いました。GIGAスクール構想の実現は、非常に大きな課題だと思います。実際、つくば市の視察をしたときに、学校の努力だけでは絶対できないだろうということを肌で感じました。総合教育研究所や市による人的、物質的支援、あるいはソフト面での支援のもとで取り組まれている。そういう中で、今のつくば市の学校教育が充実しているのだろうと思います。小平市では、なかなかそういう支援が難しい環境にありますが、やはり早急に進めるために支援していかなければならないものに重点を置いた予算編成をしていただいて、単に未採択とならないように進めていただきたいと思います。

また、資料に書いてあるように、予算が余り使われていないものや、習慣的になっていて必要のないものは積極的に削除し、本当に必要なものについて、教育委員会事務局としてしっかりと予算に入れていただきたいと思います。

補助金の確実な獲得には、大いに取り組んでもらいたいと思います。学校の管轄で言えば、以前もお話した文部科学省が研究的な地域指定をして推進するというものがあります。国も予算要望が出ているはずですので、情報を見て可能性があるなら早めに獲得するといった積極的な支援が欲しいと思います。外から予算を獲得していくことについては、学校としてのアイデアで、いろいろなところから研究の助成を受けて充実させていくという視点もあります。学校が予算を獲得してくるような働きかけを事務局からも積極的にしていただきたいし、国や都の補助が受けられるものがあれば積極的に取り組んで、小平市全体のために進めてほしいという要望です。

次に、給食センターですが、PFI手法によって進められ、事業締結の契約をして基本設計がされました。今回設計図を見せていただきましたが、PFI手法によって提案されていたものが基本設計等で具体化されているのか。

もう一点、地域への影響として、郵便局側の配慮で駐車場を変更されたということですが、事実上2台しかとめられなくなってしまったことで、私は非常に不便を感じました。郵便局と協力して場所を確保するなどの対応をしなければ、使う側としては難しいだろうと市民として感じたところです。PFI手法に関することと、地域サービスについて郵便局とどのように話をしたのか、教えてください。

○古川教育長

予算については要望ということでよろしいですか。

○三町教育長職務代理者

結構です。

○古川教育長

では、給食センターの郵便局との連携、提携について。

○宮本学校給食センター所長

1点目のPFI手法による提案の具体化ですが、当初事業者から提案を受けた内容につきまして、全てを網羅したリストを作成しております。実施設計がもうすぐ終わるところですが、設計上それらが満たされているかどうか全ての項目をチェックした上で、網羅されていれば建設工事に入る事となっております。

また、地域への配慮についての郵便局との調整ですが、我々から駐車場の形状について特にお伝えはしておりませんが、地域の方から給食センターにそういったお声はございました。郵便局の方と少し話し、小平市道に面したところは縦列駐車に変えていただきました。また、郵便局の建物の北側に一部市民向けの駐車場を設置していただいておりますので、双方で協力しながら地域の皆さんの使い勝手のいい形にしていきたいと考えております。

○三町教育長職務代理者

対応されているのであれば、市民もしばらく我慢しようとなるのではないかと思います。

それから、PFI手法によることで、以前、小平市学校給食サービスに対して予算が膨らむことはないと聞いているのですが、特に影響なく進んでいるということによろしいのでしょうか。

○宮本学校給食センター所長

昨年12月の契約額が、建設、設計、運用、維持管理全てを含めた金額となっております。

○飯島学務課長

補足をさせていただきます。提案内容については、全部網羅した形で金額は変わりません。

ただし、鉄の資材の高騰や人件費の単価といったものが変わってまいりますので、その部分については、今後、契約変更という形で金額が上がることはあろうかと思います。

○三町教育長職務代理者

分かりました。いろいろ値上げするという事もあるので、どうなるか分かりませんが、こういう形での契約がそれぞれ別々に契約するよりはよいということですから、よくならないと意味がないと思いますので、予算も含めてよろしくお願いします。

○古川教育長

ほかにございせんか。

ーなしの声ありー

○古川教育長

以上で、事務局報告事項を終了いたします。

以上で、冒頭に非公開と決定したものを除く議題は終了いたしました。これ以降の議事は非公開にて取り扱いますので、関係者以外の方は、ご退席願います。

ここで休憩したいと存じます。2時50分まで休憩いたします。

午後2時30分 休憩